



おかげさまで 創立 60 周年

西尾ロータリー Weekly

第 2906 回例会 平成 29 年 12 月 19 日(火) 天気:晴 No.22

会長/ 柴田高広 幹事/ 犬塚宣明

クラブ会報委員 大内基浩 / 小笠原正秀 / 鳥山欽示

例会日: 火曜日 12:30 例会場: 西尾信用金庫本店 1F 大会議室

事務局: 西尾市永楽町 3-45 西尾信用金庫中央支店内 204

TEL: 0563-54-7770 FAX: 0563-54-7050 URL: <http://www.nishio-rotary.org>

2017-18 年度テーマ



ロータリー:
変化をもたらす

【本日のプログラム】

司 会 斉藤 貢 例会運営委員長 斉 唱 「我等の生業」

スピーカー NPO 法人日本ホスピタル・クラウン協会 理事長 大棟耕介氏

「笑いの伝播」 ～ホスピタル・クラウンの現場から～

食 事 きく寿司

【会長挨拶】



最近気になったニュースがあります。JAL が超音速旅客機を他社と資本提携をして近未来に実現させる、という記事が載っていました。超音速旅客機というのはコンコルドという機体が有名ですが、大西洋を跨ぐのがやっとの航続距離が短い機体であり、色々な問題もあり 2003 年頃に就航を止めてしまいました。一番の問題はマッハを超えると衝撃波が生まれ、騒音が五月蠅いという事。また、燃費がとても悪かったというのもあったそうです。さらに、普通の飛行機は高度 10 キロメートルを飛ぶのですが、超音速になるとなるべく抵抗を減らしたいという理由でもっと

高度の 20 キロメートルを飛ぶのですが、そこまで行くと成層圏まで入っていくのでオゾン層に影響を及ぼすという環境面での側面も廃番の理由の一つになっています。

現在開発されている超音速旅客機の XB-1 という機体はコンコルドとほぼ同型の細身の三角形の翼、後方に垂直翼がついています。コンコルドから 15 年経ってもほぼ同じ形で、今後開発される超音速機体も同じような形になるのではと思っています。また、コンコルドに比べて今回の XB-1 は半分くらいの小さな機体で、50 人くらいしか乗れないとのこと。このような形でまた超音速旅客機が復活するというのは私としてはとても嬉しいことなので、乗れる日を楽しみにしたいと思います。

【委員会報告】

〈出席委員会〉杉浦 広委員長

本日の出席数 53 名

12 月 5 日のメイクアップ 11 名

訂正出席率 100%

食 事
「きく寿司」



〈スマイルボックス委員会〉三浦眞澄委員長

柴田高広君 先日の例会は素敵なクリスマスになりました。多くの皆さまに「良かったよ」と言って頂けました。親睦さんはじめ皆さん本当に有難うございました。柴田、感激。

犬塚宣明君 クリスマス例会では大勢の皆様にお

越し頂き感謝です。又息子の演奏もさせていただき有難うございます。息子もグループメンバーもロータリーで成長しています。感謝です。

杉浦竜基君 12/9 のクリスマス例会、大変多くの皆さまにご参加頂き有難うございました。たくさんの方から「良かったよ」との声を頂き嬉しく思いました。写真を撮っていただいた石川さん、親睦の皆さん大変お世話になりました。

田中正規君 楽しいクリスマス例会、有難うございました。写真も載りました。

山崎周彌君 親睦さんのお世話で劇団四季マードクリスマス楽しく参加させて頂きました。

斉藤 貢君 Xmas 例会のリトルマーメイドには本当に感激しました。有難うございました。

谷崎直樹君 クリスマス家族例会、久しぶりに家族で楽しい時間を過ごせた感じがします。素晴らしい設営をして頂いた親睦活動委員会の皆さん、有難うございました。

三浦眞澄君 クリスマス例会では大変お世話になりました。1 年かけて準備下さった親睦さんに有難う。

羽佐田芳和君 熊味保育園法人設立 30 周年記念

保育発表会、記念公演に多数の来賓様をはじめ皆さんに参加して頂き感謝です。岡田実行委員長様のお陰と感謝、感謝、感謝です。

岡田雅彦君 熊味保育園法人設立 30 周年記念保育発表会、記念公演、無事終了する事が出来ました。羽佐田理事長、松田さんのご指導のお陰です。愛三時報、三河新報にも記事として載せて頂きました。

萩原竜治君 大棟さん、ようこそ西尾へ。ホスピタルクラウンの事を皆さんに紹介できて嬉しいです。本日は宜しくお祈りします。

岡田雅彦君 記念公演にはプレジャー企画様が大変お世話になりました。子供たちは大興奮でした。30 周年記念実行委員会としても大変嬉しかったです。

羽佐田芳和君 プレジャー企画 大棟様には法人 30 周年記念公演に出演して頂き有難うございました。素晴らしい思い出が出来ました。

榊原勝俊君 ①山崎先輩に米沢の写真集を頂きました。②結婚記念の花を頂きました。③1 年遅れ(病気の為)の金婚式を祝ってくれました。家族に感謝！奥さん有難う。

尾崎隆爾君 米沢での思い出のアルバム有難うございます。山崎周彌氏に深謝。

鳥居祥雄君 屋根沢の写真を山崎先輩に頂きま

した。とてもいい思い出になります。有難う。

大河内芳信君 米沢旅行の写真アルバムを山崎先輩に頂きました。お氣遣いに感謝致します。

杉田明弘君 周彌さんにすげえ～アルバムを頂きました。米沢と東北の旅は楽しかったね。

小澤育史君 米沢の写真を山崎さんより頂きました。

岩瀬淳治君 本日、山崎周彌先輩に米沢のアルバムを頂きました。大変立派なもので作ってもらい有難うございました。石川哲朗先輩にも感謝です。

鳥山欽示君 会報に写真が載りました。周彌先輩にお宝写真を頂きました。

萩原竜治君 12/17 西尾駅伝フェスティバルに参加して来ました。結果は惜しくも 4 位。もう限界です。

天野 卓君 小澤先生ご馳走様でした。

杉浦 広君 田中先生を始めとするメンバーの皆様のお陰で両親と共におせちを食べる事が出来そうです。

山崎克弥君 皆さん今年もお世話になり有難うございました。おかげ様で楽しい 1 年でした。2/10 のコンサートチケット販売宜しくお願い致します。今年最後のお願いです！

〔卓話〕

NPO 法人日本ホスピタル・クラウン協会 理事長 大棟耕介氏



「笑いの伝播」～ホスピタル・クラウンの現場から～

クラウンになる前は名鉄に勤めていました。エリートコースだったのですが辞めて現在までクラウンとしてやってきており、現在もとてもこの仕事に魅力を感じています。その魅力についてお話ししたいと思います。

最初に皆さんがあっと驚くようなパフォーマンスをしていたら皆さんは盛大な拍手を私に送ってくれた事でしょう、しかし先ほどやったコップのジャグリングの時の拍手は拍手の数は少なく、失笑、苦笑い付きというそれとは違う物だったと思います。しかし、上から凄いパフォーマンスをした場合よりも、失笑、苦笑いの下からのパフォーマンスの方が、下から皆様を持ち上げる事ができるという事がクラウン的には重要です。何故かというやっているとやっている私が主役なのではなく、見ている皆様が主役であるからです。相手を主役にしていく、それがクラウンの魅力であり、クラウンは名脇役として全体の事を考えていく者であるということです。

今まで私は自分のサーカスチームで日本各地、世界各国でパフォーマンスをしてきました。その日々の中で空いた平日は病院でパフォーマンスをしています。現在北海道から沖縄まで 87 の病院と契約しており、多くの病院が月に 2 回、平日の午後にパフォーマンスをします。パフォーマンスをしたと言わずに空気を変えたと言っているのは、感動、驚いた時に出る「おー！」と声を出す事で呼吸を取り戻す事が出来、拍手で体を動かす事で余計な緊張をとることが出来るという事です。私達が病院でパフォーマンスをする事で、まず子供達の口数が増えます、声が大きくなります、前のめりになってきます。よく私達の活動は闘病中の子供達に笑顔が届ける活動と言われますが、私達の活動は長期医療の為に笑顔に蓋をしてしまった子供達のそばに行って、彼ら自身が自分の力で蓋を開けるきっかけを作ってあげるとい事なのです。あくまでもクラウンは脇役なのでこの活動は私達の訪問ではなく、彼らの招待なのです。彼らはそれによって子供らしさを取り戻して行くという、相手を主役にしていくのが私達の活動なのであると思っています。

〈次回の卓話お知らせ〉 平成 30 年 1 月 11 日 (木) ※9 日(火)変更分

【新年夜間例会】18:30 開始 (受付開始 18:00)

会場:大名古屋ビルディング 33F オルク ドールホール